

1 事業報告

(1) 事業概要

当財団は公益財団法人に移行して 11 年目を迎え、公益法人として果たすべき役割を再認識したうえで、経営理念である地域住民の健康の維持増進と医療の充実に引き続き貢献するよう公益目的事業を中心に各種事業を実施した。また、令和 3 年度から令和 7 年度を計画期間とする第 3 次中期経営計画に基づき、公益法人として公益目的事業の安定的運営に取り組んだ。

令和 5 年度は新型コロナウイルス感染症の位置付けが 2 類から 5 類に移行した中で適切な運営を目指しながら事業を推進してきた。

(I) 公益目的事業

1 検診事業

検診事業では、疾病の予防や早期発見のための健康診断等を実施するとともに、健康診断等を通じて収集したデータなどを基に、健康についての正しい知識・情報の普及啓発に努めた。

令和 5 年度は、対面でのマスクの着用等、医療機関としての感染防止対策については引き続き実施しながら検診事業を行った。

所内健診においては、前年度より実施している月 1 回の土曜日と日曜日の午後の健診に加え、2 月から 3 月にあつては毎週土曜日の午後に健診を実施し、受診者の獲得に努めた。

人間ドックについては、半日人間ドック等の減少により前年度より 150 人減の 4,238 人 (3.4%減) であった。

事業所健診については既存顧客の喪失等により、受診者数は前年度より 3,541 人減の 43,102 人 (7.6%減) と減少した。

協会けんぽ健診については、既存顧客の関連会社等への受診勧奨や土日午後の健診を増設することで、協会けんぽ健診全体の受診者数は前年度より 17 人減の 20,769 人 (0.1%減) とわずかな減少のみとなった。

学校健診については、尼崎市立の小学校児童、中学校、高等学校、特別支援学校生徒の各対象学年に対する心電図検査等の健康診断を実施し、前年度より 11 人増の 11,662 人 (0.1%増) であった。

単独がん検診については、前年度より 69 人減の 603 人 (10.3%減) であった。

地域巡回健診については、尼崎市国保特定健診等の実施回数の減少により、受診者数は前年度より 175 人減の 3,211 人 (5.2%減) であった。

特定保健指導については、所内の協会けんぽ健診受診者に対する当日面談を継続し実施したが、前年度より 53 人減の 1,063 人 (4.7%減) であった。

受診者総数は前年度より 3,417 人減の 85,639 人 (3.8%減) であった。

尼崎市から受託しているがん検診等については、胃がん検診が前年度より 73 人減の 1,391 人 (5.0%減)、肺がん検診が 293 人減の 2,935 人 (9.1%減)、子宮頸がん検診が 48 人減の 344 人 (12.2%減)、乳がん検診が 53 人減の 475 人 (10.0%減)、大腸がん検診が 138 人増の 2,039 人 (7.3%増)、肝炎ウイルス検査が 53 人減の 483 人 (9.9%減) であった。

また、地域住民等に対する健康についての正しい知識・情報の普及啓発として、広報紙を6月（第46号）と11月（第47号）に発行するとともに、健康に関する講演会に講師を派遣し、地域住民に対して健康情報を発信した。

2 健康増進事業

健康増進事業では、プール・トレーニングホール及び体育ホール等を活用し、施設の一般利用や各種運動教室の開催を通じて、地域住民の健康の維持・増進に貢献する事業を実施した。

令和5年度は新型コロナウイルスによる各事業への影響もなく、全体的に前年度より利用者数は増加した。

疾病予防改善事業については、腰痛・膝痛予防改善コースは前年度より5人減の41人（10.9%減）、ハーティサポート会員は45人減の76人（37.2%減）の参加となった。疾病予防改善事業全体は50人減の117人（29.9%減）であった。

健康づくり教室については、腰ひざ健康水中ウォーキングが前年度より37人増の376人（10.9%増）、腰ひざ健康体操が前年度より25人増の175人（16.7%増）、ゆったりヨガが46人増の359人（14.7%増）、ピラティスが25人増の155人（19.2%増）、太極拳が1人増の162人（0.6%増）、かんたんイス体操が9人増の100人（9.9%増）、シェイプヨガが9人減の70人（11.4%減）、こどもコーディネーション運動教室が16人減の125人（11.3%減）、スイミングが6人増の118人（5.4%増）であった。健康づくり教室全体は、体育ホール貸出事業の需要の増加を踏まえ、低価格で実施していたハーティエクササイズの実施を見送ったため、合計1,073人減の1,640人（39.6%減）であった。無料の健康講話の参加者については、8人増の151人（5.6%増）であった。

尼崎市からの受託事業であるぜん息児童水泳・運動訓練事業については、申込者数は前年度より4人増の363人（1.1%増）であった。令和4年度から開始している運動訓練の参加者は、前年度より9人増の10人（1,000%増）の参加であった。

プール・トレーニングについては、延べ利用者数は前年度より6,773人増の37,146人（22.3%増）であった。

体育ホール貸出事業については、市民サークルやクラブチームの活動の場として、卓球、空手、新体操、バレーボール等に幅広く利用されている。また、体育ホール貸出希望者のニーズに応え、教室事業で使用する枠と貸出枠の調整を行ったこともあり、利用件数は前年度より9件増の424件（2.2%増）であった。

3 看護専門学校事業

看護専門学校は、看護師に必要な専門的知識・技術を教授し、地域の保健、医療、福祉に貢献できる人材の育成を継続して行った。

令和5年度は、23期生62人、22期生69人、21期生65人、20期生2人の計198人で授業を開始した。

令和6年3月には21期生61人、20期生1人が卒業し、看護師国家試験には62人

が受験し 58 人が合格、全国平均合格率が 93.2%であるところ本校合格率は 93.5%となった。また、卒業者の 77.4%にあたる 48 人が兵庫県内に就職、内 27.4%にあたる 17 人が尼崎市内に就職した。

令和 5 年度は、入学者数が 62 人と定員を大きく下回ることとなり、学生数が減少し今後の学校運営上での課題が明確となったことなどから、尼崎市や尼崎市医師会、尼崎民間病院からの委員で構成する看護専門学校あり方協議会を新たに設置し、協議を行った。看護専門学校の現状や社会情勢などについて情報共有するとともに、看護専門学校の課題について意見交換を行い、経営改善計画を作成、令和 6 年度より改善計画を実施していくこととした。なお、令和 6 年度入学生を対象とした入試においても、出願者数が前年度よりも 31 人少ない 88 人となり出願者数の低下が顕著な状況となっている。

今後、看護師需要の増加が見込まれることから、定員の確保を目指して学校訪問の早期化等、学生募集活動の強化に取り組んでいく。

(Ⅱ) 収益事業

1 急病診療所事業

急病診療所事業では、地域住民が安心して暮らせるよう、休日夜間急病診療所の運営を行った。

新型コロナウイルスの感染防止対策を行い、一般患者と発熱患者との導線を確保しながら診療業務を行った。新型コロナウイルスの影響も緩和し、利用者数は全体的に増加した。

利用者総数は前年度より 6,133 人増の 20,008 人 (44.2%増)であった。この内訳としては、内科が 3,358 人増の 8,828 人 (61.4%増)、小児科が 1,678 人増の 6,554 人 (34.4%増)、耳鼻咽喉科が 944 人増の 3,577 人 (35.9%増)、眼科が 153 人増の 1,049 人 (17.1%増)であった。

令和 4 年度までの阪神南圏域小児救急電話相談（尼崎市、西宮市、芦屋市）の廃止に伴い、尼崎市民のみを対象とした尼崎市小児救急医療電話相談を令和 5 年度から開始した。利用者数は 1,202 人で、1 日当たり平均が約 3 人であった。

あまがさき小児救急相談ダイヤルは前年度より 19 人減の 1,107 人 (1.7%減)で、1 日当たり平均が約 3 人であった。

今後においては新診療所への移転が令和 7 年 11 月に予定されていることから、移転に向けて備品購入等の各種調整を進めていく。

2 介護保険事業

介護保険事業では、利用者の高齢化もあり利用者の都合によるキャンセルや、体調不良および入院される方の増加が影響し、利用回数は前年度より 860 回減の 11,219 回 (7.1%減)であった。

レターフロムハーティ 21 において、「自宅のできる腰痛予防」「腎臓の健康を保ために」などの情報を発信し、運動習慣の重要性や健康に関する知識の啓発に取り組んだ。

3 検査事業

検査事業では、市内の医療機関、行政機関、食品の製造・販売等の事業所などからの依頼を受け、生化学検査、血液学検査、免疫血清学検査、微生物検査、病理組織学検査等を実施した。

検体検査の各実施件数については、市内等の医療機関からの依頼は、新型コロナウイルス検査(核酸増幅検査)が減少した事により75,530件減の258,767件(22.6%減)、尼崎市からの依頼は、特定健診の受診者増などにより1,390件増の2,428件(133.9%増)、その他事業所等からの依頼は251件減の3,930件(6%減)であった。

4 施設貸与事業

施設貸与事業では、地域住民等に会議室、視聴覚室、ハーティホールの施設の貸し出しを実施した。

施設貸与回数は、会議室が前年度より11回増の83回(15.3%増)、視聴覚室が8回減の51回(13.6%減)、ハーティホールが1回減の119回(0.8%減)であった。

また、駐車場管理を外部委託に切り替えたことで、職員による料金回収・トラブルの対応に要する負担の軽減やキャッシュレス化による利用者の利便性向上を図った。

(Ⅲ) 法人部門

法人部門では、省エネや建物の長寿命化の向上を図るために、施設整備計画に基づき防災設備の修繕工事や空調機の更新工事等の施設整備を実施した。また、各事業の実施に不可欠な機器や利用者ニーズに合ったサービスを提供するために、重要備品購入計画に基づき健診機器等の備品を計画的に更新した。

インボイス制度や改正電子帳簿保存法の対応を行い、また、ハーティ21設立30周年を記念してエコボトルを1,400個作成し、利用者等に配布した。

(6) 検診事業 実績表

項目(受診人数)	令和5年度	令和4年度	前年度比
半日人間ドック	1,588人	1,660人	95.7%
動脈硬化ドック	12人	13人	92.3%
兵庫県2時間人間ドック	2,638人	2,715人	97.2%
県2時間巡回分(再掲)	(262人)	(259人)	101.2%
尼崎市国保総合健診(再掲)	(1,212人)	(1,232人)	98.4%
人間ドック計	4,238人	4,388人	96.6%

事業所一般健診	生習病、定期、雇入れ、特殊検診等	14,141人	14,372人	98.4%
事業所巡回健診	生習病、定期、雇入れ、特殊検診等	21,467人	24,385人	88.0%
	市・教職検診	7,494人	7,886人	95.0%
事業所健診計		43,102人	46,643人	92.4%

協会けんぽ一般健診(所内実施分)	13,723人	13,317人	103.0%
協会けんぽ一般健診(事業所巡回分)	6,756人	7,145人	94.6%
協会けんぽ子宮頸がん検診	290人	324人	89.5%
協会けんぽ一般健診計	20,769人	20,786人	99.9%

学校健診	11,662人	11,651人	100.1%
------	---------	---------	--------

肺機能検査(公害認定等)	672人	—	—
労災二次健診	277人	322人	86.0%
二次健診計	949人	322人	

その他検診事業(骨密度測定)	42人	92人	45.7%
----------------	-----	-----	-------

単独がん検診	603人	672人	89.7%
--------	------	------	-------

地域巡回健診	3,211人	3,386人	94.8%
--------	--------	--------	-------

特定保健指導	1,063人	1,116人	95.3%
--------	--------	--------	-------

所内検診計	35,279人	34,895人	101.1%
所外検診計	50,360人	54,161人	93.0%
合計	85,639人	89,056人	96.2%

ストレスチェック	13,816人	12,800人	107.9%
----------	---------	---------	--------

<再掲: 尼崎市から受託しているがん検診等>

胃がん検診	1,391人	1,464人	95.0%
肺がん検診	2,935人	3,228人	90.9%
子宮頸がん検診	344人	392人	87.8%
乳がん検診	475人	528人	90.0%
大腸がん検診	2,039人	1,901人	107.3%
肝炎ウイルス検査	483人	536人	90.1%

(7) 健康増進事業 実績表

項 目(申込者:期間払)	令和5年度				令和4年度				前年度比
	申込者数	年間ケール数	1ケール(月)	開催回数	申込者数	年間ケール数	1ケール(月)	開催回数	
腰痛・膝痛予防改善コース	41	4	3	44	46	4	3	44	89.1%
ハートサポート会員(個別運動支援プログラム)	76		3		121		3		62.8%
疾病予防改善事業 計	117			44	167			44	70.1%

腰ひざ健康水中ウォーキング	376	24	1	92	339	24	1	95	110.9%
腰ひざ健康体操	175	12	1	47	150	12	1	46	116.7%
ゆったりヨガ	359	24	1	96	313	24	1	94	114.7%
ピラティス	155	12	1	48	130	12	1	44	119.2%
太極拳	162	12	1	44	161	12	1	48	100.6%
かんたんイス体操	100	12	1	47	91	12	1	46	109.9%
シェイプヨガ	70	12	1	48	79	12	1	47	88.6%
こどもコーディネーション運動教室	125		3	38	141		4	34	88.7%
ハートエクササイズ				—	1,197		2	81	—
スイミング		118				112			105.4%
健康づくり教室 計	1,640			460	2,713			582	60.4%

健康講話	151			15	143			12	105.6%
------	-----	--	--	----	-----	--	--	----	--------

項 目(委託者:回数払)	申込者数	開催回数	教室数	申込者数	開催回数	教室数	前年度比
健康被害予防事業(ぜん息児童水泳・運動訓練事業)	363	382	8	359	381	8	101.1%

利用者数	プール		19,797		16,632	119.0%
	トレーニング		14,495		12,221	118.6%
	両方(プール・トレーニング)		2,854		1,520	187.8%
	月額制等(再掲)		22,076		12,255	180.1%
	当日券・回数券等(再掲)		15,070		18,118	83.2%
計		37,146		30,373	122.3%	

項 目(申込者:1回払)	令和5年度(件数)	令和4年度(件数)	前年度比
相談事業(心理・栄養)	—	110	—
体育ホール貸出	424	415	102.2%

(8) 看護専門学校事業 実績表

学生数状況表

	定員 (1学年)	23期生 (第1学年)	22期生 (第2学年)	21期生 (第3学年)	3年を超える 在籍者 (20期生)	合計
期首	計210 (70)	62 (内、男子8)	69 (内、男子10)	65 (内、男子7)	2 (内、男子0)	198 (内、男子25)
/	休学者					0
/	原級留置者		4	3	1	8
/	退学者	2	2	1		5
期末	計210 (70)	60 (内、男子7)	67 (内、男子9)	64 (内、男子6)	2 (内、男子0)	193 (内、男子22)

(9) 急病診療所事業 実績表

1. 科目別

内 容	令和5年度	令和4年度	前年度比
内 科	8,828人	5,470人	161.4%
小 児 科	6,554人	4,876人	134.4%
耳 鼻 咽 喉 科	3,577人	2,633人	135.9%
眼 科	1,049人	896人	117.1%
合 計	20,008人	13,875人	144.2%
開設時からの累計	1,396,675人	1,376,667人	
平 均	28,504人	28,681人	99.4%
救急車搬入者数	46人	32人	143.8%
後送医療機関転送者数	278人	221人	125.8%
他市利用者数	4,396人	3,190人	137.8%

※平均については、開設当初(昭和48年)からの年数により算出

2. 診療時間別

診療科目	曜日	診療時間	令和5年度	令和4年度	前年度比
内 科	平 日	21:00～翌6:00	1,765人	1,117人	158.0%
	土曜日	16:00～翌6:00	1,270人	879人	144.5%
	日・祝日	9:00～翌6:00	5,793人	3,474人	166.8%
	科目計		8,828人	5,470人	161.4%
小児科	平 日	21:00～24:00	1,070人	816人	131.1%
	土曜日	16:00～24:00	989人	747人	132.4%
	日・祝日	9:00～24:00	4,495人	3,313人	135.7%
	科目計		6,554人	4,876人	134.4%
耳鼻咽喉科	土曜日	18:00～21:00	618人	487人	126.9%
	日・祝日	9:00～17:00	2,959人	2,146人	137.9%
	科目計		3,577人	2,633人	135.9%
眼 科	日・祝日	9:00～17:00	1,049人	896人	117.1%
	科目計		1,049人	896人	117.1%
合 計	平 日		2,835人	1,933人	146.7%
	土曜日		2,877人	2,113人	136.2%
	日・祝日		14,296人	9,829人	145.4%
	総合計		20,008人	13,875人	144.2%

3. 年末年始科目別(12/29～1/3)

診療科目	診療時間	令和5年度	令和4年度	前年度比
内 科	9:00～翌6:00	1,257人	766人	164.1%
小児科	9:00～24:00	586人	406人	144.3%
耳鼻咽喉科	9:00～翌6:00	659人	487人	135.3%
眼 科	9:00～翌6:00	285人	217人	131.3%
合 計		2,787人	1,876人	148.6%

4. その他

内 容	令和5年度	令和4年度	前年度比
尼崎市小児救急医療電話相談	1,202人	—	—
小児救急医療電話相談(阪神南圏域)	—	1,447人	—
あまがさき小児救急相談ダイヤル	1,107人	1,126人	98.3%

(10)介護保険事業 実績表

項 目	令和5年度	令和4年度	前年度比
訪問リハビリテーション	11,219回	12,079回	92.9%

(11)検査事業 実績表

項 目(OCR件数)	令和5年度	令和4年度	前年度比
医療機関	258,767件	334,297件	77.4%
尼崎市	2,428件	1,038件	233.9%
その他(事業所等)	3,930件	4,181件	94.0%
合 計	265,125件	339,516件	78.1%

(12)施設貸与事業 実績表

施 設 名	令和5年度	令和4年度	前年度比
会議室	83回	72回	115.3%
視聴覚室	51回	59回	86.4%
ハーティホール	119回	120回	99.2%
合 計	253回	251回	100.8%